

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

Bluetooth[®] キーボード (AT703、AT503用)

取扱説明書

安心してお使いいただくために






お買い求めいただいた製品（本製品）のご使用の前に、必ず本書およびタブレット本体に付属の各種説明書をお読みください。

本書およびタブレット本体に付属の各種説明書には、ご使用の際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。

本書およびタブレット本体に付属の各種説明書は、必要なときにすぐに参照できるように、お手元に置いてご使用ください。

お子様がお使いになるときは、保護者のかたが本書およびタブレット本体に付属の各種説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

記号の意味

 警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。
 お願い	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
 メモ	知っていると便利な内容を示します。
 参照	参照先を示します。 <ul style="list-style-type: none">● 本書内への参照の場合…「 」● ほかのマニュアルやヘルプへの参照の場合…『 』

*1 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2 軽傷とは、治療に入院・長期の通院を要さない、けが、やけど（高温・低温）、感電などをさします。

*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

もくじ

安心してお使いいただくために	1
もくじ	2
はじめに	3
1 Bluetoothキーボードの使いかた	4
1 各部の名称 - 外観図 -	4
2 Bluetoothキーボードの取り付けと取りはずし	5
3 Bluetoothキーボードを充電する	7
4 状況にあわせた使いかた	9
2 キーボードの設定を行う	10
3 キーボードについて	13
1 キーボード図	13
4 Bluetoothについて	16
5 付録	20
1 仕様について	20
2 廃棄/修理について	21

免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等について、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品およびタブレット本体に付属の説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品に接続されたタブレットに記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。

はじめに

このたびはBluetoothキーボードをお買い求めいただき、ありがとうございます。
本製品と対応タブレットを接続すると、タブレット本体の機能を拡張することができます。
本書は本製品の取り扱い方法および注意事項について説明しています。お読みになったあとも、いつでも取り出せる場所に保管しておいてください。
本製品の対応タブレットは次のとおりです。

- AT703シリーズ
- AT503シリーズ

本書は、次の決まりに従って書かれています。

1 用語について

本書では、次のように定義します。

Bluetoothキーボード

Bluetooth[®]キーボード（AT703、AT503用）を示します。

2 記載について

- アプリケーションについては、AT703、AT503シリーズにプレインストールされているバージョンを使用することを前提に説明しています。
- 本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。
- 本書は、語尾をのぼすカタカナ語の表記において、語尾に長音（ー）を適用しています。画面の表示と異なる場合がありますが、読み替えてご使用ください。

3 Trademarks

- Google、Google ロゴ、Android、Google Play、Google Play ロゴ、Google 音声検索、Google 音声検索ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、YouTube、YouTube ロゴは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Bluetoothは、その商標権者が所有しており、東芝はライセンスに基づき使用しています。

本書に掲載の商品の名称やロゴは、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

4 付属品の確認

- Bluetoothキーボード 1台
- microUSBケーブル 1本
- 無線機器用ステッカー*¹ 1枚
- 取扱説明書（本書） 1冊
- 東芝保証書*¹ 1部

* 1 タブレット本体とのセットモデルの場合、タブレット本体に付属されているものと共用になります。

1

Bluetoothキーボードの使いかた

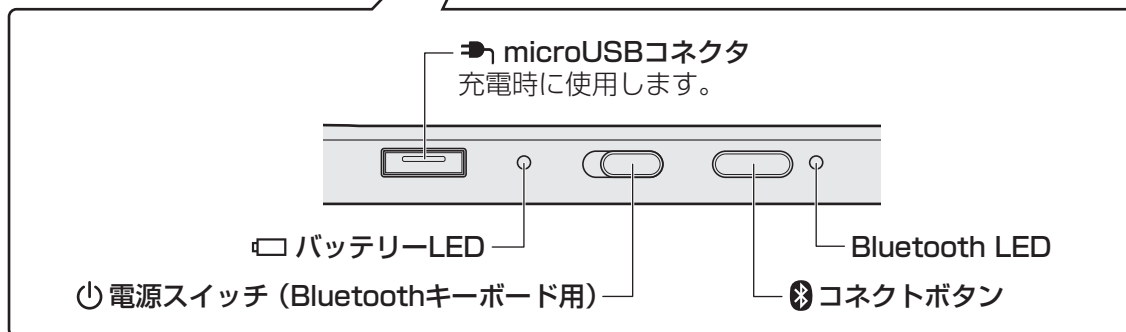
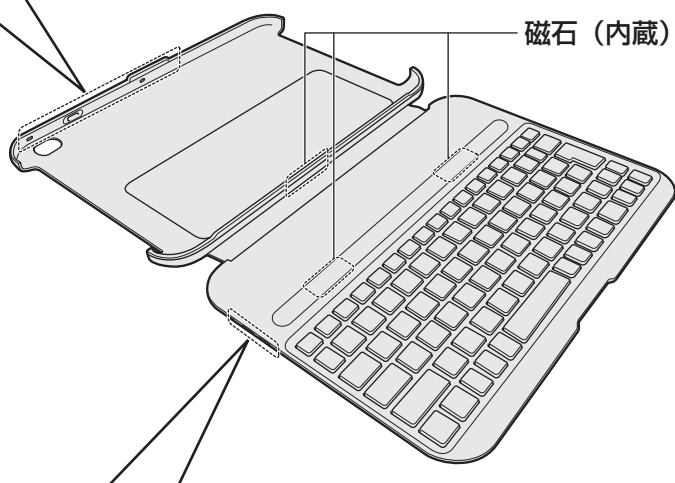
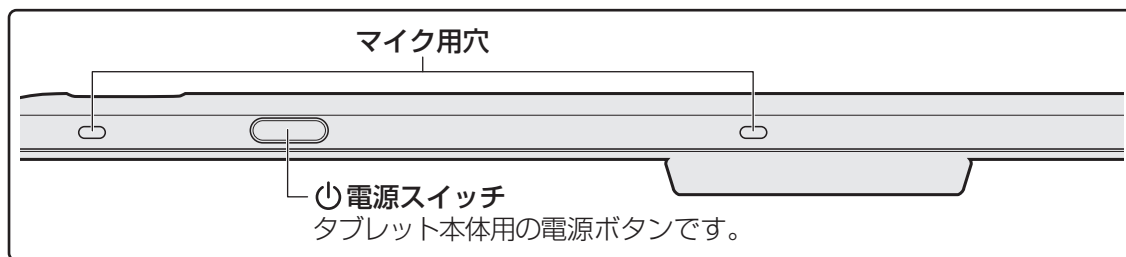
1 各部の名称 ー外観図ー

ここでは、各部の名前と機能を簡単に説明します。

本製品は、磁石を内蔵しています。

⚠ 注意

- 心臓ペースメーカーに、本製品の磁石を近づけない
磁気によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- 磁気カードなどを利用した記憶媒体を、本製品の磁石に近づけない
データを壊す可能性がありますので、近づけないようにしてください。



インジケーターについて

Bluetoothキーボードのインジケーターとそれぞれの意味は次のとおりです。

	状態	Bluetoothキーボードの状態
バッテリー LED	白色の点灯	バッテリー充電完了
	オレンジ色の点灯	バッテリー充電中
	オレンジ色の点滅	充電が必要な状態で電源スイッチをONにした
	消灯	上記以外
Bluetooth LED	青色の点灯	電源ON直後
	青色の点滅	ペアリング中
	消灯	上記以外

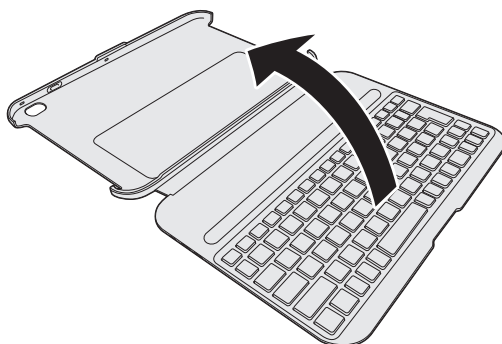
2 Bluetoothキーボードの取り付けと取りはずし

イラストはAT703シリーズの場合を例にしています。

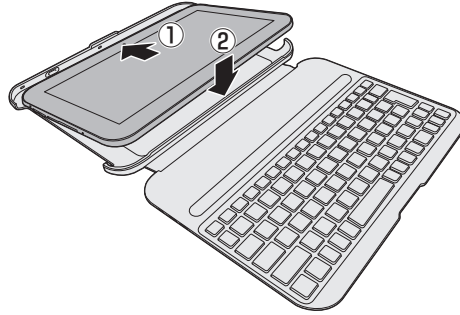
AT503シリーズも、同様の手順で取り付けと取りはずしができます。

1 Bluetoothキーボードにタブレットを取り付ける

1 Bluetoothキーボードのカバーを開く



2 タブレットの上側を斜めに差し込んで①、下側を押し込む②

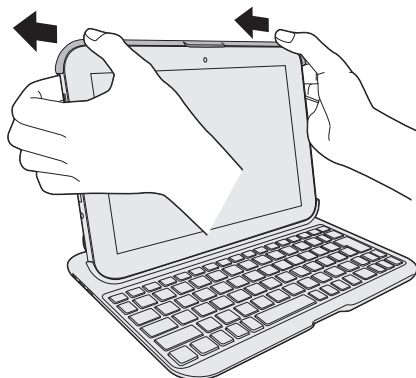


3 タブレット側をキーボード側のくぼみに立てかける
内蔵の磁石でくぼみに固定されていることを確認してください。



2 Bluetoothキーボードからタブレットを取りはずす

1 両手でタブレットを押さえながら、Bluetoothキーボードのカバーを親指で奥のほうにずらす



3 Bluetoothキーボードを充電する

本製品には、バッテリーパックが内蔵されています。

バッテリーパックを充電すると、バッテリー駆動（microUSBコネクタにケーブルを接続しない状態）で使うことができます。

バッテリー駆動で使う場合は、あらかじめバッテリーパックの充電を完了（フル充電）させてください。

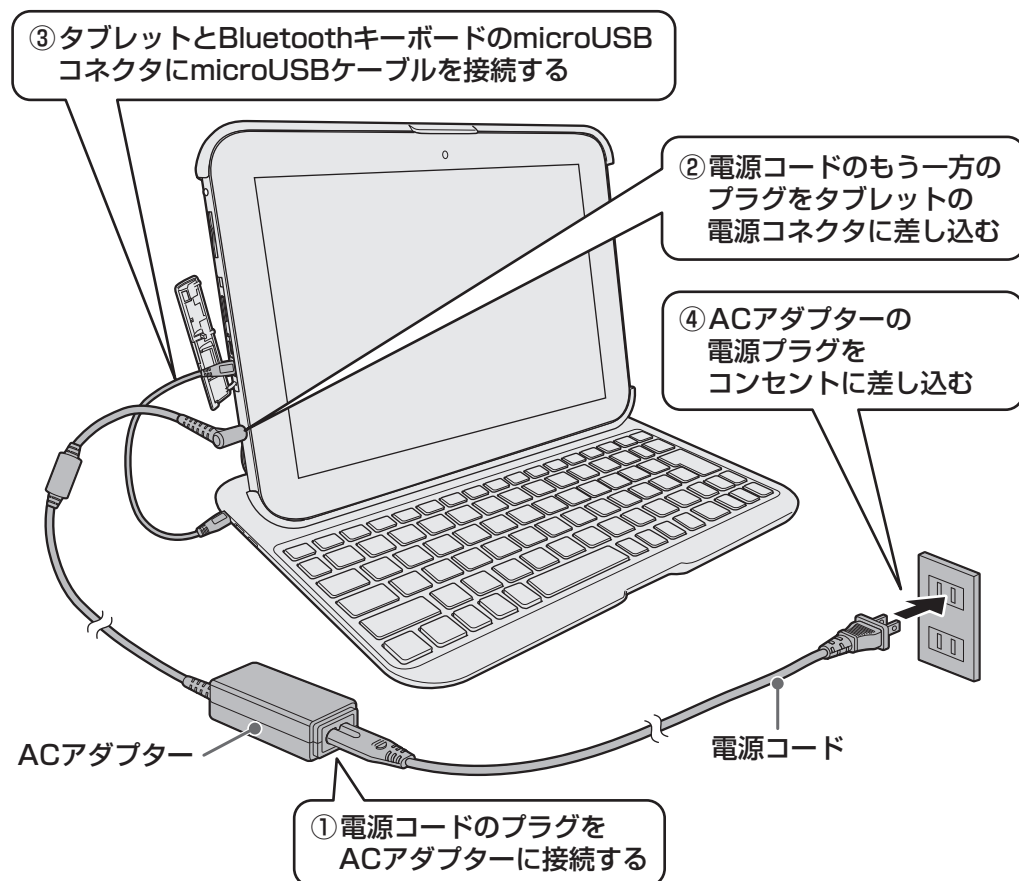
指定する方法・環境以外でバッテリーパックを使用した場合には、発熱、発火、破裂するなどの可能性があり、人身事故につながりかねない場合がありますので、十分ご注意ください。タブレット本体に付属の『安心してお使いいただくために』に、バッテリーパックを使用するときの重要事項が記述されています。バッテリー駆動で使う場合は、あらかじめその記述をよく読み、必ず指示を守ってください。

■AT703シリーズ

Bluetoothキーボードを充電するには、タブレットに付属のACアダプターと電源コード、本製品に付属のmicroUSBケーブルを使用します。

1 ケーブルを取り付ける

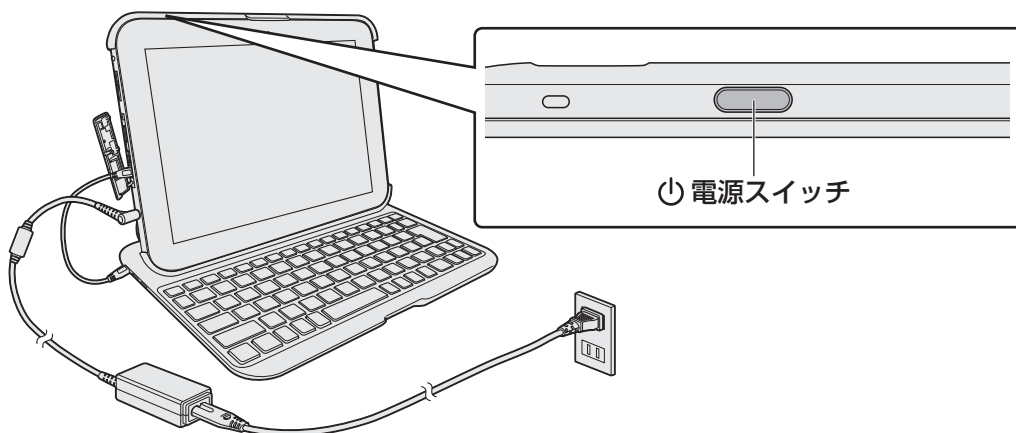
次の図の①→②→③→④の順で行ってください。



タブレットのバッテリーが充電されている場合は、③の操作のみでもBluetoothキーボードに充電できます。手順 **2** に進んでください。

2 タブレットの電源を入れる

充電するには、タブレットの電源を入れる必要があります。

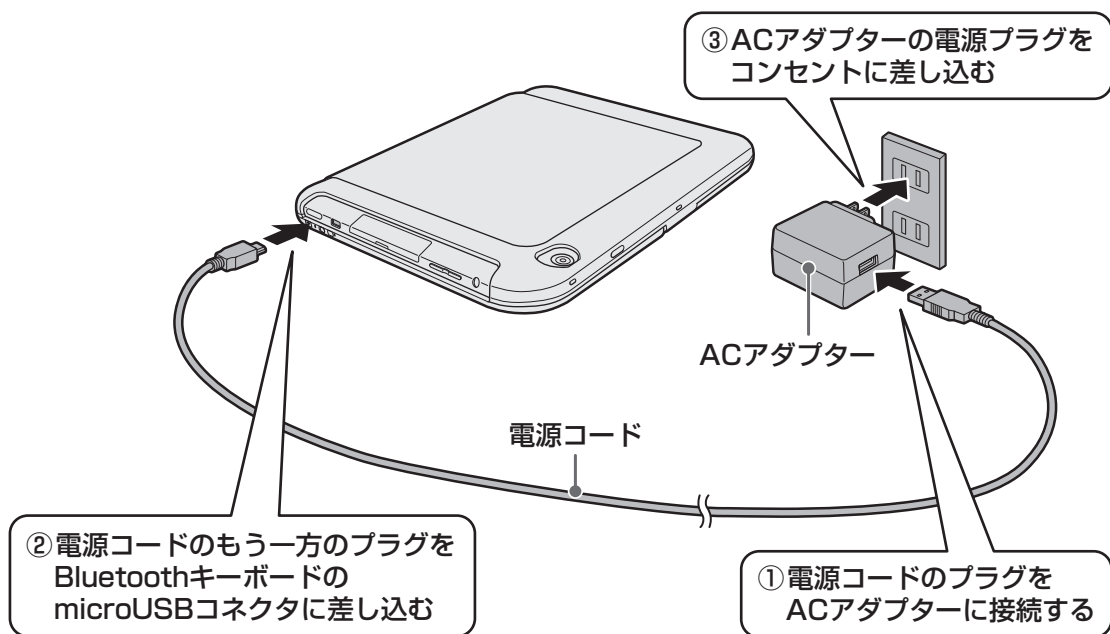


充電が始まると、バッテリーLEDが点灯します。

■ AT503シリーズ

Bluetoothキーボードを充電するには、タブレットに付属のACアダプターと電源コードを使用します。

次の図の①→②→③の順で行ってください。



充電が始まると、バッテリーLEDが点灯します。

メモ

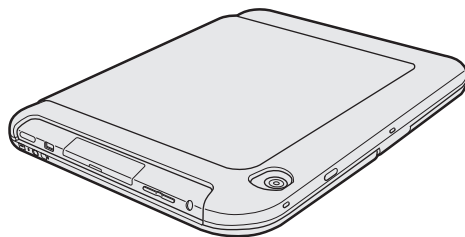
タブレットのバッテリーが充電されている場合、タブレット本体とBluetoothキーボードを、本製品に付属のmicroUSBケーブルで接続して、タブレット本体の電源を入れると、Bluetoothキーボードに充電できます。

4 状況にあわせた使いかた

本製品は状況に応じて、次の3つのモードを使い分けることができます。
モードを変更するとき、力を入れすぎないようにしてください。
本製品が壊れる可能性があります。

■キャリングモード

Bluetoothキーボードのカバー（タブレット本体側）が閉じた状態です。
持ち運び時のモードになります。




■キーボードモード

Bluetoothキーボードで入力するためのモードです。
キーボードを使うときは、こちらのモードで使用してください。

キーボードモードのまま持ち運ぶと、タブレット本体を落とす可能性があります。
キャリングモードで持ち運んでください。



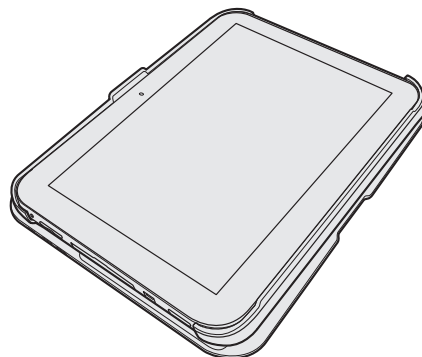
🧠 メモ

- Bluetoothキーボードで入力中はソフトウェアキーボードが非表示になることがあります。
もう一度ソフトウェアキーボードを表示したい場合は、Bluetoothキーボードの （ソフトキーボードの表示／非表示）キーを押してください。

■タブレットモード

Bluetoothキーボードを取り付けたタブレット本体を、手に持って使用するときのモードです。
このモードでは、キーボードを使用できません。
Bluetoothキーボードにタブレット本体を取り付けた状態で、キーボードの上にタブレットをおお向けにして、置いてください。

キーボードとカバーはロックされていないので、落とさないように全体を持って使用してください。



2

キーボードの設定を行う

Bluetoothキーボードを使用するためには、タブレットの設定画面で、Bluetoothキーボードを登録する必要があります。

1 Bluetoothキーボードを登録する

警告

- 心臓ペースメーカーを装着しているかたは、心臓ペースメーカーの装着部位からタブレット本体と本製品を22cm以上離す
電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。
- 電子機器の使用が制限されている場所ではタブレット本体と本製品の電源を切る
タブレット本体と本製品を航空機や電子機器の使用が制限されている場所（病院など）に持ち込む場合は、無線通信機能をOFFにした上で、タブレット本体と本製品の電源を切ってください。ほかの機器に影響を与えることがあります。
 - ・ タブレット本体の無線通信機能をOFFにするには、クイック設定パネルで [機内モード] をONにしてください。あらかじめ [機内モード] がONになっている場合でも、お客様の操作で無線通信機能がONになっている可能性もあるため、いったん [機内モード] をOFFにし、再度ONにしてください。
 - ・ スリープでは、タブレット本体が自動的に復帰することがあるため、飛行を妨げたり、ほかのシステムに影響を及ぼしたりすることがあります。
 - ・ 電源を切った状態でもタブレット本体が自動的に起動するような設定のソフトウェアの場合は、あらかじめ設定を無効（解除）にしてください。

キーボードモードで設定を行ってください。

1 タブレットの電源を入れる

2 タブレットのホーム画面で (アプリ) → (設定) をタップする

3 [その他] をタップする

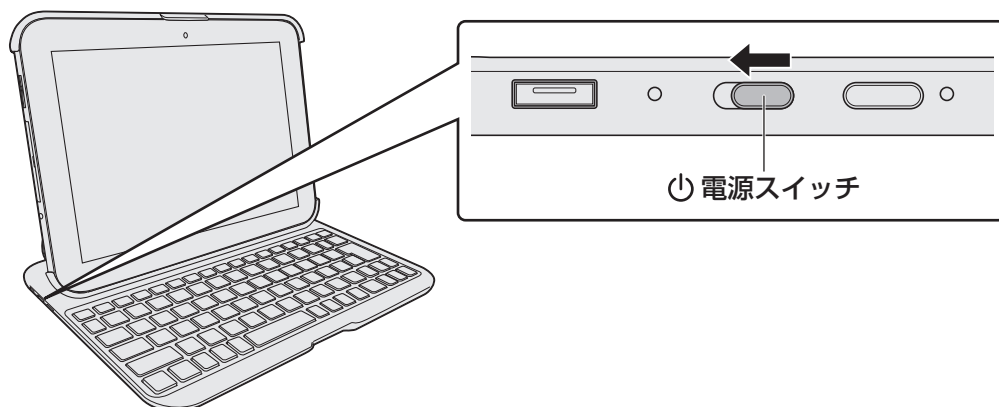
4 [機内モード] のチェックをはずす

5 [Bluetooth] をタップする

6 [Bluetooth] が [ON] になっていることを確認する

[OFF] になっている場合は、[OFF] をタップすると [ON] に切り替わります。
タブレットのBluetooth機能を使用できるようになります。

7 Bluetoothキーボードの電源を入れる



8 Bluetoothキーボードのコネクトボタンを押す

Bluetooth LEDが点滅していることを確認します。

タブレットの設定画面の「使用可能なデバイス」に [Toshiba Keyboard Cover] が表示されます。

コネクトボタンを押した後、Bluetooth LEDが消灯すると、[Toshiba Keyboard Cover] が表示されない場合や、以降の操作ができない場合があります。

もう一度、コネクトボタンを押してください。

また、タブレットの設定画面でもデバイスの検索を行ってください。

9 タブレットの設定画面の [Toshiba Keyboard Cover] をタップする

[Bluetoothのペア設定リクエスト] 画面が表示されます。

10 Bluetoothキーボードで、画面に記載されている数字を押し、**ENTER**キーを押す

タブレットに入力画面は表示されませんが、そのままキーを押してください。Bluetoothキーボードとの接続が開始されると、[ペアリングされたデバイス] に登録されます。以降は、タブレットの起動時に自動で接続します。接続／切断は、[ペアリングされたデバイス] からできます。

2 Bluetoothキーボードの再接続

次の状況では、タブレット本体とBluetoothキーボードの接続が切れます。

- タブレット本体の設定でBluetooth機能をOFFにした
- Bluetoothキーボードのペアリングを解除した
- タブレット本体の電源をOFFにした
- Bluetoothキーボードの電源をOFFにした
- 10分以上、Bluetoothキーボードの操作をしなかった
- Bluetoothキーボードとの接続を切断した

通常の場合、何かキーを押すとBluetoothキーボードは自動的にタブレットを探して再接続します。

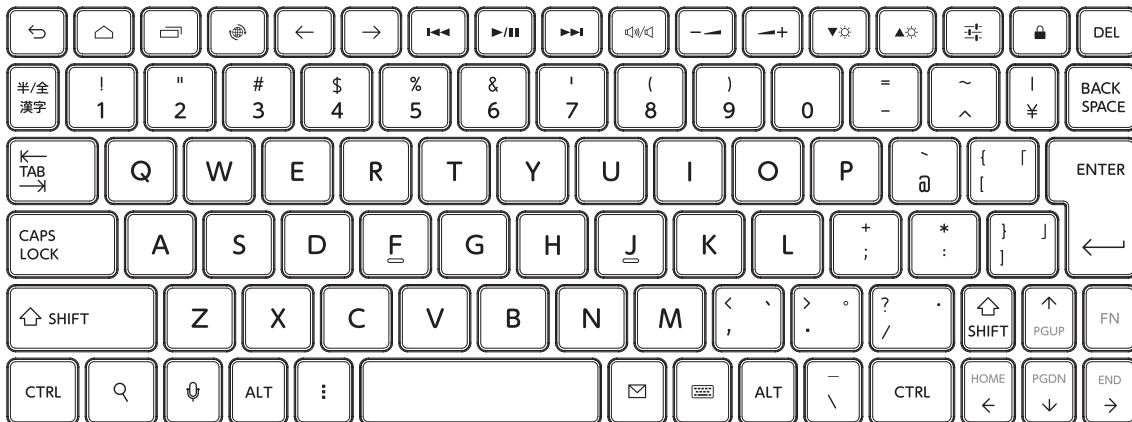
自動的に再接続できなかった場合は、Bluetoothキーボードやタブレットの電源を一度OFFにし、もう一度ONにしてください。

それでも再接続できない場合は、タブレットでもう一度ペアリングを行ってください。

3

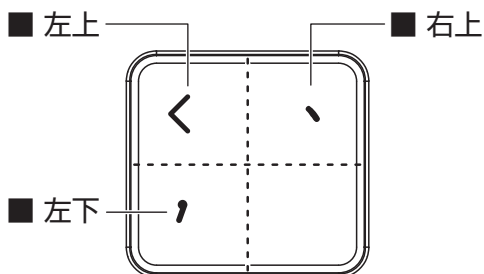
キーボードについて

1 キーボード図


























1 キーボードのキーの使いかた

一部のキーでは、キーボードの文字入力の状態によって、入力できる文字や記号が変わります。



左上	キーボードが英字／半角数字の入力方式で、 SHIFT キーを押しながら押しと、左上の文字が入力できます。
左下	キーボードが英字／半角数字の入力方式で、ほかのキーは使わず、そのまま押しと、左下の文字が入力できます。
右上	キーボードがひらがな／全角数字の入力方式で、ほかのキーは使わず、そのまま押しと、右上の文字が入力できます。

2 特殊機能キーについて

キー	内容
	1つ前の画面に戻ります。
	ホーム画面に戻ります。
	最近起動したアプリケーションの一覧を表示します。 一覧から使いたいアプリケーションをタップ、またはキーボードの   キーで選択して、 [ENTER] キーを押すと、選択したアプリケーションが起動します。
	ブラウザのアプリケーションを起動します。
	アプリケーション上で一つ前の画面に戻ります。
	アプリケーション上で一つ先の画面に進みます。
	前の曲に移動します。
	再生と一時停止を切り替えます。
	次の曲に移動します。
	キーを押すたびにタブレットのスピーカーやヘッドホンの音量のミュート（消音）のON/OFF が切り替わります。
	キーを押すたびに音量が小さくなります。
	キーを押すたびに音量が大きくなります。
	タブレットの液晶ディスプレイの輝度が下がります。
	タブレットの液晶ディスプレイの輝度が上がります。
	[設定] 画面を表示します。
	画面をロックします。
	起動中のアプリケーションの検索機能を使用します。
	Google 音声検索™を起動します。
	前面で起動中のアプリケーションのメニューを開きます。
	メールのアプリケーションを起動します。
	ソフトキーボードの表示/非表示を切り替えます。

キー	内容
FN + ↑ <PGUP (ページアップ)>	一般的なアプリケーションで、 FN キーを押したまま、 ↑ キーを押すと、前のページに移動できます。
FN + ↓ <PGDN (ページダウン)>	一般的なアプリケーションで、 FN キーを押したまま、 ↓ キーを押すと、次のページに移動できます。
FN + ← <HOME (ホーム)>	一般的なアプリケーションで、 FN キーを押したまま、 ← キーを押すと、カーソルが行または文書の最初に移動します。
FN + → <END (エンド)>	一般的なアプリケーションで、 FN キーを押したまま、 → キーを押すと、カーソルが行または文書の最後に移動します。

お願い

- 特殊機能キーによる操作は、アプリケーションによって変わる場合があったり、操作できない場合があります。
- **▼☀**、**▲☀** キーは、[設定] 画面の [ディスプレイ] で、[画面の明るさ] の [明るさを自動調整] が有効になっている場合、変更ができません。

4

Bluetooth について

1 Bluetooth の仕様

ワイヤレス通信	通信方式	Bluetooth Specification Ver.4.0
	無線周波数帯	2.4GHz (2402~2480MHz)
	変調方式	周波数ホッピング方式 2値FSK

2 無線特性

Bluetoothの無線特性は、製品を購入した国／地域、購入した製品の種類により異なる場合があります。

多くの場合、無線通信は使用する国／地域の無線規制の対象になります。国／地域によって使用が規制されています。無線ネットワーク機器は、無線免許の必要ない2.4GHz帯で動作するように設計されていますが、国／地域の無線規制により無線ネットワーク機器の使用に多くの制限が課される場合があります。

無線機器の通信範囲と転送レートには相関関係があります。無線通信の転送レートが低いほど、通信範囲は広がります。

メモ

- アンテナの近くに金属面や高密度の固体があると、無線デバイスの通信範囲に影響を及ぼすことがあります。
- 無線信号の伝送路上に無線信号を吸収または反射し得る"障害物"がある場合も、通信範囲に影響を与えます。

3 本製品を日本でお使いの場合のご注意

日本では、本製品を第二世代小電力データ通信システムに位置付けており、その使用周波数帯は2,400MHz～2,483.5MHzです。この周波数帯は、移動体識別装置（移動体識別用構内無線局及び移動体識別用特定小電力無線局）の使用周波数帯2,427MHz～2,470.75MHzと重複しています。

■ステッカー

本製品を日本国内にてご使用の際には、本製品に付属*¹されている次のステッカーを本体に貼り付けてください。

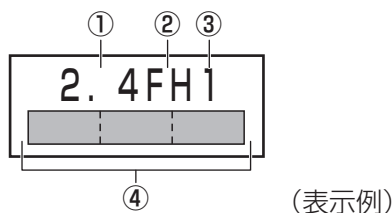
この機器の使用周波数帯は 2.4GHz帯です。この周波数では電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用されている免許を要する移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。


1. この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかにこの機器の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、東芝PCあんしんサポートへお問い合わせください。

* 1 タブレット本体とのセットモデルの場合、タブレット本体に付属されているものと共用になります。

■現品表示

本製品またはBluetoothモジュールには、次に示す現品表示が記載されています。



- ① 2.4 : 2,400MHz帯を使用する無線設備を表す。
- ② FH : 変調方式がFH-SS方式であることを示す。
- ③ 1 : 想定される与干渉距離が10m以下であることを示す。
- ④  : 2,400MHz～2,483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する。

4 お知らせ

無線製品の相互運用性

Bluetooth

本製品に搭載されているBluetoothは、Frequency Hopping Spread Spectrum (FHSS) 無線技術を使用するBluetooth ワイヤレステクノロジーを用いた製品と相互運用できるように設計されており、次の規格に準拠しています。

- Bluetooth Special Interest Group策定のBluetooth Specification Ver.4.0
- Bluetooth Special Interest Groupの定義するBluetooth ワイヤレステクノロジーのLogo認証

メモ

- 本製品はすべてのBluetooth ワイヤレステクノロジーを用いた機器との接続動作を確認したものではありません。本製品のご使用にあたっては、Bluetooth ワイヤレステクノロジーを用いた機器対応の動作条件ならびに本製品との接続可否について当該機器の製造元にご確認ください。Bluetooth PXP対応機器の有効距離は、当該機器の性能や周囲の電波環境等によって異なります。

また下記の取り扱い上の注意点があります。

- (1) Bluetooth Version 1.0B 仕様のBluetooth ワイヤレステクノロジーを用いた機器とは互換性はありません。
- (2) 2.4GHz帯の無線LANが近距離で使用されていると通信速度の低下または通信エラーが発生する可能性があります。
- (3) Bluetoothと無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth、無線LANのいずれかの使用を中止してください。

健康への影響

本製品に搭載されているBluetoothは、ほかの無線製品と同様、無線周波の電磁エネルギーを放出します。しかしその放出エネルギーは、携帯電話などの無線機器と比べるとはるかに低いレベルにおさえられています。

本製品に搭載されているBluetoothの動作は無線周波に関する安全基準と勧告に記載のガイドラインにそっており、安全にお使いいただけるものと東芝では確信しております。この安全基準および勧告には、学会の共通見解と、多岐にわたる研究報告書を継続的に審査、検討している専門家の委員会による審議結果がまとめられています。

ただし周囲の状況や環境によっては、建物の所有者または組織の責任者がBluetoothの使用を制限する場合があります。次にその例を示します。

- 飛行機の中でBluetoothを用いた装置を使用する場合
- ほかの装置類またはサービスへの電波干渉が認められるか、有害であると判断される場合

個々の組織または環境（空港など）において無線機器の使用に関する方針がよくわからない場合は、無線通信機能をONにする前に、個々の組織または施設環境の管理者に対して、本製品の使用可否について確認してください。

1 仕様について

製品名	Bluetooth®キーボード (AT703、AT503用)
営業型番	PABTK002
外形寸法 (キャリングモード時)	約264.7 (幅) × 184.3 (奥行) × 19.8 (厚み) mm
質量	約450g
キーボード	キー数=87、キーピッチ=17.4mm、キーストローク=1.7mm
充電時間	約2.5時間* ¹
駆動時間	約60日間* ^{1*2}
保証期間	保証書に記載 (海外保証(制限付)は対象外)

* 1 実際の充電時間および駆動時間は、使用環境により異なります。

* 2 週に5日8時間、電源をONにし、1時間程度入力作業等した場合

1 バッテリーについて

バッテリーを充電するにあたって

- バッテリーパックの温度が極端に高いまたは低いと、正常に充電されないことがあります。本製品は5～35℃の室温で充電してください。

社団法人 電子情報技術産業協会の「バッテリー関連Q&A」について

<http://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=121&ca=14>

バッテリーの交換について

本製品に内蔵されているバッテリーパックは、お客様自身で取りはずしや交換をしないでください。

また、東芝PCあんしんサポートまたは保守サービスでも、バッテリーパックの交換は行っておりません。

バッテリー駆動時間が短くなった場合は、東芝PCあんしんサポートに相談してください。

2 廃棄／修理について

1 修理サービスについて

異常や故障が発生したら、次の内容をご確認のうえ、東芝PCあんしんサポートまでご連絡ください。

東芝PCあんしんサポートの詳しい情報については、巻末の説明を確認してください。

■ 連絡前の確認

- ① ご使用している機器の名称と型番：「付録 5 - 1 仕様について」でご確認いただけます。
- ② 現在の状況（できるだけ詳細に）

■ 保証期間中の修理について

保証書の記載内容により、無料修理致します。

■ 海外での修理サービスについて

本製品の仕様は日本国内向けとなっておりますので、海外では修理をお受けできません。

2 廃棄について

本製品の廃棄については、タブレット本体に付属の『サポートガイド』をご覧ください。

また、本製品の廃棄時に、お客様自身でバッテリーパックの取りはずしはしないでください。製品と一緒に廃棄をお願いします。

東芝PCあんしんサポート

技術的なご質問、お問い合わせ、修理のご依頼をお受けいたします。

全国共通電話番号 **0120-97-1048** (通話料・電話サポート料無料)

おかけいただくと、ガイダンスが流れます。

ガイダンスに従ってご希望の窓口に該当する番号をプッシュしてください。

電話番号は、お間違えないよう、ご確認の上おかけください。

海外からの電話、携帯電話、PHS、一部のIP電話および直回収線など回線契約によってはつながらない場合がございます。その場合はTEL 043-298-8780 (通話料お客様負担) にお問い合わせください。

ご相談の内容により、別のサポート窓口をご案内する場合がございます。

技術相談窓口受付時間：9：00～19：00 (年中無休)

修理相談窓口受付時間：9：00～22：00 (年末年始12/31～1/3を除く)

インターネットもご利用ください。

http://dynabook.com/assistpc/tab/index_j.htm

インターネットで修理のお申し込み

http://dynabook.com/assistpc/repaircenter/i_repair.htm

お問い合わせの詳細は、タブレット本体に付属の『サポートガイド』をご参照ください。お客様からいただく個人情報(お名前や連絡先など)は、ご相談の対応、修理対応、サービス向上施策のために使用させていただきます。利用目的の範囲内で、お客様の個人情報を当社グループ会社や委託業者が使用することがございます。お客様は、お客様ご本人の個人情報について、開示、訂正、削除をご請求いただけます。その際は、東芝PCあんしんサポートまでご連絡ください。

お客様の個人情報の取り扱い全般に関する当社の考えかたをご覧になりたいかたは、(株)東芝の個人情報保護方針のページ (http://www.toshiba.co.jp/privacy/index_j.htm) をご覧ください。

16歳未満のお客様は、保護者のかたの同意を得た上でお問い合わせください。

- ・本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。
- ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- ・落丁、乱丁本は、お取り換えいたします。
東芝PCあんしんサポートにお問い合わせください。
- ・本書に掲載の商品の名称やロゴは、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

Bluetooth® キーボード (AT703、AT503用) 取扱説明書

平成25年5月24日

第1版発行

GX1C00126210

発行 株式会社 **東芝** デジタルプロダクツ&サービス社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

Bluetooth®キーボード (AT703、AT503用) 取扱説明書



この取扱説明書は植物性大豆油インキを使用しております。
この取扱説明書は再生紙を使用しております。

東芝PC総合情報サイト
<http://dynabook.com/>

株式会社 **東芝** デジタルプロダクツ&サービス社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1

GX1C00126210
Printed in China